**小田原市議会ペーパーレス会議システム導入業務　機能要件確認書**

※この機能要件確認項目は、仕様書に記載した内容を確認するためのものであり、評価書ではない。

※対応欄には、次のいずれかの記号を記載すること。　　　○：対応可能　　✕：対応不可

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目及び機能要件確認事項 | | | 要求  レベル | 対応 | 備考 |
| １　基本要件 | | | | | |
|  | 1－1 | クラウド型のサービスであること | 必須 |  |  |
|  | 1－2 | 原則無料でシステムのバージョンアップが行われること | 必須 |  |  |
|  | 1－3 | 同時接続数に制限がないこと | － |  |  |
|  | 1－4 | マルチデバイスに対応できること | 必須 |  |  |
|  | 1－5 | 専用アプリケーション以外の一般的なブラウザ機能でもシステムを利用できること | － |  |  |
|  | 1－6 | システムの運用に際してのアクセス性能は、良好な反応速度を保つこと | 必須 |  |  |
|  | 1－7 | iOS端末及びWindows端末で利用可能であること。またOSのバージョンアップに対応できること | 必須 |  |  |
|  | 1－8 | MacOS端末で利用可能であること。またOSのバージョンアップに対応できること | － |  |  |
|  | 1－9 | ChromeOS端末で利用可能であること。またOSのバージョンアップに対応できること | － |  |  |
|  | 1－10 | Android端末で利用可能であること。またOSのバージョンアップに対応できること | － |  |  |
|  | 1－11 | 利用者ごとにアカウント（ユーザーID及びパスワード）を設定できること | 必須 |  |  |
|  | 1－12 | 同一アカウントを２台以上の端末で利用できること | － |  |  |
|  | 1－13 | 管理者が利用者ごとに操作・閲覧制限を設定できること | 必須 |  |  |
|  | 1－14 | 利用者を細かくグループ分けすることができ、そのグループごとに操作・閲覧制限を設定できること | 必須 |  |  |
|  | 1－15 | 利用者の登録は一括取り込みが可能であること | － |  |  |
|  | 1－16 | クラウド上のサーバーに保存できるデータ容量の追加が可能であること | 必須 |  |  |
|  | 1－17 | 特定の場所に縛られることなく、外出先などからも、システム上に登録された資料を参照することができること | 必須 |  |  |
|  | 1－18 | 会議において、全端末で資料の表示を同期させる機能のほか、円滑な会議の進行に必要な機能を有すること | 必須 |  |  |
| 項目及び機能要件確認事項 | | | 要求  レベル | 対応 | 備考 |
| ２　文書等の登録 | | | | | |
|  | 2－1 | 管理者権限でWindowsパソコンからドラッグ＆ドロップでファイルの登録ができること | 必須 |  |  |
|  | 2－2 | 登録した文書やフォルダ構成は、公開後でも随時、容易に変更や差し替え、削除ができること | 必須 |  |  |
|  | 2－3 | フォルダの作成は、複数階層の作成・管理ができること | 必須 |  |  |
|  | 2－4 | 登録した文書は、公開開始・終了時間の予約設定ができること | － |  |  |
|  | 2－5 | PDF形式の文書ファイルが登録できること | 必須 |  |  |
|  | 2－6 | ワードやエクセルの文書、画像、動画及び音声データファイルを登録できること | － |  |  |
| ３　文書等の閲覧 | | | | | |
|  | 3－1 | 説明書がなくても直感的に操作できるなど、利用者にわかりやすく、操作しやすい利用画面であること | 必須 |  |  |
|  | 3－2 | 文書は読み込んだ部分から順次表示するなど、表示時間が早く、ストレスなく閲覧できること | 必須 |  |  |
|  | 3－3 | 拡大縮小、縦横切り替えなど表示が自在なものであること | 必須 |  |  |
|  | 3－4 | 拡大率を保持したまま、ページ移動ができること | － |  |  |
|  | 3－5 | ２つ以上の資料を並べて表示させ、閲覧することができること | － |  |  |
|  | 3－6 | 左右ページを合わせた見開きでページ表示ができるとともに、１ページ表示との切り替えができること | 必須 |  |  |
|  | 3－7 | システムの利用中であっても、Webサイトを表示させることができること | 必須 |  |  |
|  | 3－8 | 会議での発言者による、画面同期ができること | 必須 |  |  |
|  | 3－9 | 画面同期の際、別な資料を閲覧できること | 必須 |  |  |
|  | 3－10 | ユーザーごとに手書きメモを書き込むことができること | 必須 |  |  |
|  | 3－11 | 手書きメモはユーザーごとに管理・保管されること | 必須 |  |  |
|  | 3－12 | 手書きメモは同一ユーザーIDであれば、異なる端末からでも、同じ内容が閲覧できること | － |  |  |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目及び機能要件確認事項 | | | 要求  レベル | 対応 | 備考 |
|  | 3－13 | メモは電子文書の差し替えがあっても引き継ぐことができること | － |  |  |
|  | 3－14 | 手書きメモを書き込んだファイルについては、必要以上にファイル容量が大きくならないこと | － |  |  |
|  | 3－15 | 手書きメモの一括消去ができること | － |  |  |
|  | 3－16 | 付箋、しおり等のブックマーク機能により、すばやく文書を探すことができること | 必須 |  |  |
|  | 3－17 | 複数の文書ファイルにまたがった付箋、しおり等のブックマーク機能を管理できること | － |  |  |
|  | 3－18 | 機器にダウンロードした電子資料はオフラインでも使用できること | 必須 |  |  |
|  | 3－19 | ページ番号の入力等により、ページの移動が可能であること | － |  |  |
|  | 3－20 | 資料の一覧をサムネイル表示でき、サムネイルを利用したページの移動ができること | － |  |  |
| ４　文書等の検索 | | | | | |
|  | 4－1 | システムに登録されたすべての電子文書の本文を対象として横断的に検索できること | － |  |  |
|  | 4－2 | 個別の電子文書の本文を対象に全文検索できること | 必須 |  |  |
|  | 4－3 | 最近見たファイルの履歴を呼びだせること。また履歴を利用してファイルを開けること | － |  |  |
| ５　セキュリティ・災害等対策 | | | | | |
|  | 5－1 | サーバーが国内にあること | 必須 |  |  |
|  | 5－2 | 災害等で、登録したデータが滅失しないよう、バックアップ等の十分な対策が取られていること | 必須 |  |  |
|  | 5－3 | メンテナンス時を除く、２４時間３６５日利用可能であること | 必須 |  |  |
|  | 5－4 | サーバーがダウンした場合は、ただちに復旧できる対策が講じられていること | 必須 |  |  |
|  | 5－5 | サーバーへの不正アクセスや情報漏洩、ウイルス感染などに対するセキュリティ対策が講じられていること | 必須 |  |  |
|  | 5－6 | 通信内容は、SSL等により暗号化がはかられていること | 必須 |  |  |
|  | 5－7 | アクセスログや操作ログの確認及び取得ができること | 必須 |  |  |